



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月27日

上場会社名 株式会社エヌエフ回路設計ブロック 上場取引所 東
 コード番号 6864 URL http://www.nfcorp.co.jp
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)高橋 常夫
 問合せ先責任者(役職名)取締役 (氏名)中川 準 (TEL)045-545-8101
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,565	12.3	△24	—	△16	—	77	104.0
29年3月期第1四半期	1,394	△9.8	52	△55.7	57	△56.2	37	△62.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 81百万円(194.7%) 29年3月期第1四半期 27百万円(△70.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	12.29	—
29年3月期第1四半期	6.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,082	7,384	66.6
29年3月期	10,806	7,428	68.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 7,384百万円 29年3月期 7,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,950	14.4	380	4.8	380	4.0	250	1.5	39.81
通期	8,350	18.5	610	3.5	600	2.3	390	2.5	62.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	6,330,000株	29年3月期	6,330,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	50,624株	29年3月期	50,624株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	6,279,376株	29年3月期1Q	6,279,383株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)における世界経済は、新興国で輸出の回復が進み、先進国では堅調な雇用・所得環境を背景に内需の拡大が続くなど、底堅く推移しました。

他方、わが国経済は、企業収益および雇用状況が改善し、個人消費および設備投資が持ち直すなど、緩やかな回復基調で推移しました。

このような経営環境下、当社グループにおきましては、新製品の拡販、ソリューションの提案や環境・エネルギー市場での新規カスタムへの取り組みに努めました。また今後の成長に向け、4月に計測制御機器およびソフトウェアの研究開発・製造販売を手掛ける株式会社 計測技研を子会社化し新規市場への取組を強化しました。

以上の結果、電子計測器、電源機器およびカスタム応用機器が好調に推移し、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,565百万円と前年同期比12.3%の増加となりました。他方、損益面では新子会社のカスタム受注の売上計上が期末集中となる季節性が拡大した売上構成となる等により、当第1四半期連結累計期間においては経常損失16百万円(前年同四半期は経常利益57百万円)の計上となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は負ののれん発生益の計上があり、77百万円と前年同期比104.0%の増加となりました。

② 営業の分野別状況

当第1四半期連結累計期間における営業の分野別状況は、次のとおりであります。

《電子計測器分野》

電子計測器分野では、継続的な新製品の開発と拡販に努め、当期においては、主力商品である周波数特性分析器、信号発生器等が好調に推移し、電子計測器全体としても好調な推移となりました。

以上の結果、電子計測器分野の売上高は250百万円(前年同期比29.1%増)となりました。

《電源機器分野》

電源機器分野では、継続的な新製品の開発と拡販に努めるとともに、蓄電システムの生産体制の整備を進め、当期においては、交流電源、バイポーラ電源および蓄電システムが堅調に推移し、電源機器全体としても堅調な推移となりました。

以上の結果、電源機器分野の売上高は672百万円(前年同期比16.8%増)となりました。

《電子部品分野》

電子部品分野は、当社が得意としているアナログデバイステクノロジーをベースにして、お客様の個別のニーズに応えるカスタム製品に注力しておりますが、当期においては、社会インフラ関連市場向けは堅調に推移したものの、昨年度大口取引のあった航空宇宙関連市場向けの落ち込みの影響が大きく、全体としては弱含みで推移しました。

以上の結果、電子部品分野の売上高は140百万円(前年同期比46.7%減)となりました。

《カスタム応用機器分野》

カスタム応用機器分野は、計測技術と電力制御技術を駆使して、組込み用機器から周辺機器・ソフトウェアを含めたシステムインテグレーションまで幅広く対応し、お客様の多様なニーズに応えるソリューション事業として積極的に展開してきました。その結果、環境・エネルギー関連市場向けなど全体として強含みで推移し、カスタム応用機器分野の売上高は406百万円(前年同期比54.2%増)となりました。

《その他分野》

この分野は、校正・修理および仕入商品の売上が主で、売上高は95百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産)

当第1四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金、売上債権などが減少したものの、たな卸資産及び新規連結子会社などの増加により、前連結会計年度と比較して276百万円増加し、11,082百万円となりました。

負債は前連結会計年度と比較して、319百万円増加し3,698百万円となりました。

純資産は前連結会計年度と比較して、43百万円減少し7,384百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日付「平成29年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,507,691	2,195,278
受取手形及び売掛金	3,032,188	2,849,713
商品及び製品	619,767	775,427
仕掛品	670,054	657,541
原材料	669,161	711,450
その他	248,728	320,477
貸倒引当金	△10,000	△12,426
流動資産合計	7,737,591	7,497,461
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,507,212	1,677,212
その他(純額)	1,028,541	1,290,482
有形固定資産合計	2,535,754	2,967,694
無形固定資産	178,598	182,326
投資その他の資産	354,645	435,188
固定資産合計	3,068,998	3,585,209
資産合計	10,806,589	11,082,671
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,010	890,784
短期借入金	106,600	471,468
未払法人税等	113,228	13,983
賞与引当金	254,463	95,414
役員賞与引当金	24,850	—
受注損失引当金	1,188	—
その他	431,044	450,635
流動負債合計	1,681,385	1,922,285
固定負債		
社債	—	170,000
長期借入金	1,413,200	1,310,384
退職給付に係る負債	138,644	136,370
長期未払金	106,804	105,581
資産除去債務	19,603	27,183
その他	18,883	26,465
固定負債合計	1,697,135	1,775,985
負債合計	3,378,521	3,698,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	401,137	401,137
利益剰余金	5,011,687	4,963,292
自己株式	△22,575	△22,575
株主資本合計	7,390,249	7,341,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,818	42,546
その他の包括利益累計額合計	37,818	42,546
純資産合計	7,428,068	7,384,401
負債純資産合計	10,806,589	11,082,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,394,229	1,565,817
売上原価	884,165	1,079,039
売上総利益	510,064	486,778
販売費及び一般管理費	457,531	511,718
営業利益又は営業損失(△)	52,532	△24,939
営業外収益		
受取利息	516	183
受取配当金	6,387	6,947
保険解約返戻金	—	4,580
その他	2,589	3,018
営業外収益合計	9,494	14,728
営業外費用		
支払利息	4,157	5,497
売上割引	38	135
その他	436	175
営業外費用合計	4,632	5,809
経常利益又は経常損失(△)	57,394	△16,020
特別利益		
固定資産売却益	—	4
負ののれん発生益	—	92,606
特別利益合計	—	92,611
特別損失		
固定資産除却損	14	155
特別損失合計	14	155
税金等調整前四半期純利益	57,379	76,435
法人税、住民税及び事業税	2,703	4,335
法人税等調整額	16,844	△5,092
法人税等合計	19,547	△757
四半期純利益	37,831	77,192
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,831	77,192

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	37,831	77,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,033	4,727
その他の包括利益合計	△10,033	4,727
四半期包括利益	27,798	81,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,798	81,919
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。